

<ねぎ> 一年生雑草

1. ゴーゴーサン乳剤は、過湿土壌では葉害が発生する恐れがある。
2. キルパーは、クロルピクリンと激しく反応するので、クロルピクリンが入っている注入器に追加注入してはならない。クロルピクリン使用の注入器は灯油などでよく洗ってから使用する。ルピクリン使用の注入器は灯油などでよく洗ってから使用する。
3. 雑草茎葉散布で使用する場合、散布に際しては、風の強さ・方向、地形などを考慮し、飛散の少ないノズルなどを使用する。
4. 処理前は付着面積を確保するため、雑草の地上部を刈り払わない。
5. 処理後は、少なくとも7～10日間は刈り払いや耕起を行わない。

商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
ザクサ液剤	H:10	収穫前日まで(雑草生育期:耕起前・定植前又は畦間処理)	2回以内	雑草茎葉散布
タッチダウンiQ	H:9	畦間処理:雑草生育期(但し、収穫7日前まで)	3回以内	雑草茎葉散布
バスタ液剤	H:10	収穫前日まで(雑草生育期:耕起前・定植前又は畦間処理)	2回以内	雑草茎葉散布
ラウンドアップマックスロード	H:9	耕起前又は定植5日前まで(雑草生育期)	3回以内	雑草茎葉散布
ラウンドアップマックスロード	H:9	収穫30日前まで(雑草生育期:定植後畦間処理)	3回以内	雑草茎葉散布
草枯らし	H:9	耕起又は定植7日前まで(雑草生育期)	3回以内	雑草茎葉散布
草枯らし	H:9	定植後畦間処理(但し、収穫30日前まで)(雑草生育期)	3回以内	雑草茎葉散布
ゴーゴーサン細粒剤F	H:3	定植後(雑草発生前)(但し、定植10日後まで)	1回	全面土壌散布
ゴーゴーサン乳剤	H:3	定植後(雑草発生前)(但し、定植10日後まで)	1回	全面土壌散布
キルパー	I:8F	は種又は定植の10日前まで	1回	所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。
ガスタード微粒剤	I:8F	は種又は定植14日前まで	1回	本剤の所定量を均一に散布して土壌と混和する
バスアミド微粒剤	I:8F	は種又は定植14日前まで	1回	本剤の所定量を均一に散布して土壌と混和する
ソイリーン	I:8A・I:8B	作付の10～15日前まで	1回	耕起整地後、30cm間隔のホリ状に深さ約15cmに所定量を注入し、直ちに覆土し、ポリエチレン、ビニール等で被覆する。
キルパー	I:8F	は種又は定植の10日前まで	1回	所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。
ディ・トラベックス油剤	I:8A・I:8F	は種又は植付の14日前まで	1回	圃場を耕起・整地した後、所定量を深さ約12～15cmに注入し、直ちに覆土・鎮圧する。薬剤処理7～14日後にガス抜き作業を行う。

<ねぎ> 一年生雑草(ツユクサ科、カヤツリクサ科、キク科、アブラナ科を除く)

商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
トレファンサイド乳剤	H:3	定植後雑草発生前(但し、収穫30日前まで)	2回以内	全面土壌散布